

# 建設労働者の処遇改善訴え

## イエローアクション

6月6日、新宿駅西口地下通路において東京土建が加わる建設関係労働組合首都圏共闘会議（以下、首都圏共闘）と生活関連公共事業推進連絡

会議の共催で、建設従事者の賃金大幅引き上げと処遇改善、また平和と護憲を求め、参院選での立憲勢力の前進を呼びかけるイエローアクション



大学生と対話する松本議長（左）

# 公契約全会一致で 17年に及ぶ運動が結実



議会で可決後、区庁舎前で記念撮影

【北・書記・石島淳記】北区は、6月21日、2022年度第2回定例区議会において、全会一致で公契約条例を可決成立しました。2023年7月条例施行となります。これは、長年にわたり東京

【北・書記・石島淳記】北区は、6月21日、2022年度第2回定例区議会において、全会一致で公契約条例を可決成立しました。2023年7月条例施行となります。これは、長年にわたり東京

【北・書記・石島淳記】北区は、6月21日、2022年度第2回定例区議会において、全会一致で公契約条例を可決成立しました。2023年7月条例施行となります。これは、長年にわたり東京

【北・書記・石島淳記】北区は、6月21日、2022年度第2回定例区議会において、全会一致で公契約条例を可決成立しました。2023年7月条例施行となります。これは、長年にわたり東京

【北・書記・石島淳記】北区は、6月21日、2022年度第2回定例区議会において、全会一致で公契約条例を可決成立しました。2023年7月条例施行となります。これは、長年にわたり東京

【北・書記・石島淳記】北区は、6月21日、2022年度第2回定例区議会において、全会一致で公契約条例を可決成立しました。2023年7月条例施行となります。これは、長年にわたり東京

【北・書記・石島淳記】北区は、6月21日、2022年度第2回定例区議会において、全会一致で公契約条例を可決成立しました。2023年7月条例施行となります。これは、長年にわたり東京

【北・書記・石島淳記】北区は、6月21日、2022年度第2回定例区議会において、全会一致で公契約条例を可決成立しました。2023年7月条例施行となります。これは、長年にわたり東京

【北・書記・石島淳記】北区は、6月21日、2022年度第2回定例区議会において、全会一致で公契約条例を可決成立しました。2023年7月条例施行となります。これは、長年にわたり東京

【北・書記・石島淳記】北区は、6月21日、2022年度第2回定例区議会において、全会一致で公契約条例を可決成立しました。2023年7月条例施行となります。これは、長年にわたり東京

【北・書記・石島淳記】北区は、6月21日、2022年度第2回定例区議会において、全会一致で公契約条例を可決成立しました。2023年7月条例施行となります。これは、長年にわたり東京

【北・書記・石島淳記】北区は、6月21日、2022年度第2回定例区議会において、全会一致で公契約条例を可決成立しました。2023年7月条例施行となります。これは、長年にわたり東京

【北・書記・石島淳記】北区は、6月21日、2022年度第2回定例区議会において、全会一致で公契約条例を可決成立しました。2023年7月条例施行となります。これは、長年にわたり東京

【北・書記・石島淳記】北区は、6月21日、2022年度第2回定例区議会において、全会一致で公契約条例を可決成立しました。2023年7月条例施行となります。これは、長年にわたり東京

# 軍拡でなく平和を 特別な看板も立て大宣伝

渋谷



参院選で戦争をさせない政治家を選ぼうと訴える小倉委員長

【渋谷・書記・田中徹通信員】6月10日夕方、渋谷支部

【渋谷・書記・田中徹通信員】6月10日夕方、渋谷支部

【渋谷・書記・田中徹通信員】6月10日夕方、渋谷支部

【渋谷・書記・田中徹通信員】6月10日夕方、渋谷支部

【渋谷・書記・田中徹通信員】6月10日夕方、渋谷支部

【渋谷・書記・田中徹通信員】6月10日夕方、渋谷支部

人渋谷支部34人で大宣伝行動を行いました。今回の宣伝は「平和」をテーマに取り組み、渋谷支部の小倉委員長からは「ロシアによるウクライナへの侵攻の報道では、日本にいる私たちがもつらい気持ちになる。また、この危機に乗じて9条改憲や軍事費増、核共有などという話まで出てくるが、私たちは将来に渡り平和な日本を望んでいる。戦争をさせない政治家を選ぼう」と

参議院選挙での投票を訴えました。また、今回の宣伝では、通行量の多い夕方の渋谷駅前でも目立つようにと2つの看板「KENPO・HEIWA」核兵器禁止条約批准国61カ国・日本も批准せよ」を制作しアピールしました。

宣伝後には、宣伝場所から近くにある商工会館で東京土建本部主催の要求実現アクション3大学習集会第1弾「参院選に向けた情勢と要求学習会」(中野晃一上智大学教授・市民連合)に21人の仲間が参加し、憲法学習で情勢を学びました。

記の9条改憲、改憲手続法などが審査会で議論の対象になり、改憲をめぐる情勢は極めて危険になっている。参議院の議論を厳しく監視し改憲派への批判を強め、改憲ノートの署名など草の根の運動を広げ、参院選で立憲野党を勝利させようなどと話しました。傍聴をしてきた市民の発言で、菱山南帆子さんは、審査会の開催を要求しておきながら、審査会中に離席したり、スマホを見たり、私語をやるなど不真面目な態度を非難しました。立憲野党からは赤嶺政賢(共、参議院・委員)、奥野絵一郎(立、参議院・幹事)が参加し、現在の改憲案を絶対に許さないとスピーチしました。

# 足立 住宅助成を改善 今年から新5メニュー

【足立・秋山勇壮対策部長】「足立区の住宅助成制度は、使い勝手がよくないんだ

【足立・秋山勇壮対策部長】「足立区の住宅助成制度は、使い勝手がよくないんだ

【足立・秋山勇壮対策部長】「足立区の住宅助成制度は、使い勝手がよくないんだ

【足立・秋山勇壮対策部長】「足立区の住宅助成制度は、使い勝手がよくないんだ

【足立・秋山勇壮対策部長】「足立区の住宅助成制度は、使い勝手がよくないんだ

【足立・秋山勇壮対策部長】「足立区の住宅助成制度は、使い勝手がよくないんだ



区職員に説明する真木委員長

の循環型をめざし、組合員の仕事確保に重点を置き、改善要望を各会派・行政に働きかける中で実現したもの。宅配ボックス設置助成実現では、区議会に陳情書を提出し、陳情を後押しする署名活動を行ない、全分会から3127筆を議会へ提出、さらに、議会・委員会の傍聴行動もしました。仲間のみなさん

の粘り強い行動が、住宅改良助成制度の拡充の実現に結び付きました。併せて、毎年の各会派・各所管との懇談、「足立区各種助成制度利用促進を促すチラシ配布協力」「コロナ感染拡大防止活動協力」が区との協力体制構築につながり、実現することができました。

開会にあたり、ただす会代表幹事の菅隆徳税理士が「ウクライナ情勢に乗じて軍事費の倍加の議論がある。安保护法の減税その他の税制の見直しに関する法律案」を参議院に提出したことや今後の税制改革の取り組みなどについて報告がありました。

# 税金の真実広げる 不公平税制をただす会

6月15日、参議院第2議員会館で不公平税制をただす会(以下、ただす会)と国会議員との懇談会および定期総会が行なわれ、44人(東京土建は24人)が参加し

めるべきだ。ただす会は、富裕層や大企業が応分の負担を課せば、46兆円の税収が生まれると発表してきた。このような「税金の真実」を国民に広げたい。今日はインボイス問題が中心。インボイスは免税業者だけでなく、課税業者にも死活問題。国会議員や各界からの意見を聞き、廃止の取り組みの一步としたい」とあいさつしました。通常国会会期最終日という日程ではありましたが、たがや亮(れいわ)、末松義規、馬淵澄夫、福田昭夫(以上、立民)、田村貴昭(共産)の議員が駆け付け、立民、共産、れいわ、市民の4党で「消費税の減税その他の税制の見直しに関する法律案」を参議院に提出したことや今後の税制改革の取り組みなどについて報告がありました。